

平成 23 年度

運営推進会議議事録

日時：平成 23 年 5 月 28 日（土）10:00～11:45 場所：特別養護老人ホーム自由の杜 地域交流ホール

出席者：上野・蔵田・相本・松村・栗林・末原

防府市役所 高齢障害課介護保健室 2 名・江良地区自治会長・江良・居合地区民生委員・自由ヶ丘地区民生委員・玉祖地区 PTA 会長・特養入居者家族代表 1 名・GH 入居者家族代表 1 名

第 1 回

司会：上野 書記：蔵田

<内容>

1. 参加者自己紹介

2. 運営推進会議について…上野

→スライドを使用し、①「運営推進会議とは」、②「ユニットケアとは」の説明を行った。

①平成 18 年 4 月から、地域密着型サービスが始まり、運営推進会議の開催が義務付けられ、各地域に専門家を配置し、「地域で支える」、「相互に支え合う」という考えのもと認知症の知識や技術を発信する場や情報開示の場等として活用されている。（山崎）

②従来の一斉一律ケア（入居者が施設に合わせる）の概念から、少人数での生活・居宅からの暮らしの継続・環境作り・24 時間の暮らしの保証（職員が入居者に合わせる）がユニットケアの概念

3. 施設の概要説明…上野

→各事業所のパンフレットを元に、事業所の入居対象者・施設の違い・料金説明等を行った。

質問

資料の中にある要支援と要介護の区別はどのようなものか

回答

要支援 2 と要介護 1 は同じ領域として捉えられている。違いは認知症の有無・介護の手間などで判断されている。順番としては、軽度者から要支援 1、2、要介護 1、2、3、4、5 になっている。

4. 事業所の状況報告

特別養護老人ホーム自由の杜…蔵田

グループホーム自由の杜 …相本

→スライドを使用し、開設から現在までの状況報告を行った。

・質疑応答

質問

地域との関わりの中で「子供との交流」が挙げられていたが、最近の子供は外で遊ばなくなっている期待できない。近隣の幼稚園等との交流を深めた方が良いのではないかと。

回答

開設時に多々良幼稚園に園児との交流依頼は行っているが、現状は実施出来ていない。今後、多々良幼稚園の園児との交流を計画していく。

5. 認知症対応普及啓発事業について

GHが防府市からの委託を受け、認知症対応普及啓発事業を行う。今後、地域交流ホールを開放（貸出しも検討中）し、地域の方々に対しての「相談窓口」や「勉強会」を行っていきたい。（6月末頃を予定）その他にも「ボランティアの登録」や「広報活動」を自治会での回覧や法人ホームページ（<http://hitotsunokai.jp/>）でも行っていく。

6. 今後の運営推進会議（内容等）について

→奇数月の最終土曜日 10:00～特別養護老人ホーム自由の杜 地域交流ホールで開催
今回は、平成23年7月23日 10:00～

7. その他

質問

「その人らしい生活」とあるが、具体的にどのようなものか

回答

食事は、時間は決められておらず、好きな時間に食べることができる。飲酒などの嗜好品も対応も可能（ただし、職員での購入は不可 主治医・家族了解のもと持込のみ）

質問

自由の杜開設前は、田であり、地域住民は車が入り出す感覚が無い。追突する危険性もあるため何とかならないか

回答

今後、掲示などを検討していく。